



奈良県自閉症協会 NEWS

きずな

The Kizuna

No. 187

2014 Feb. **2**

<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>

発行人：
関西障害者定期刊行物協会
編集人：奈良県自閉症協会
支部長&事務局：河村舟二
〒639-1005
大和郡山市矢田山町 84-10
購読料1部 100円
会員は会費に含まれています。

一九九六年五月一日発行第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

2014年2月9日、大阪国際会議場で社団法人日本自閉症協会の地域サポート事業 in 大阪が行われました。午前のネットワーク会議では大阪の就労支援の活動を中心として意見交換が行われ、午後は自閉症スペクトラムと就労についてのシンポジウムがありました。札幌市や佐賀

民主主義ではなく資本主義の場であるので、雇用されるには障がい理解や人権配慮を企業主へ押しつけるのではなく、本人の自己理解してもらおう努力と、仕事が出来ると評価されることが前提になります。自閉症

4. 就活をする
5. 就労を維持する
6. 就労のためのスキルを獲得
7. 就労そのものを維持の就労段階説を披露されました。佐賀のNPO法人それいゆ副理事長の江口さんの話では佐賀県では幼児期の支援に金をかけているとのことでした。

20年後の就労をめざして

県などの情勢も聞きました。大阪の特徴として福祉サービス・労働行政はそれぞればらばらではあるけれども窓口が多く、この辺りにはこのような支援施設があるということ、中ポツセンター(障害者就業・生活センターのこと)が中心となってハローワーク・職業支援センター・就労移行支援所としっかり連携する体制が整っていました。発達障害の理解については企業現場との話し合いのみならず、民政委員レベルでの研修が行われているようです。企業は

当事者のAさんも無理に自閉症を理解してもらえなくてもいいとおっしゃっていました。自分らしい就労スタイルを考え、社会人としての基本を忘れないで、自分がじっくりく仕事のやり方を身につけてそれを実行に移すことを心がけておられました。就労がうまくいっている人について札幌市自閉症・発達障がい援センターおがる所長の加藤さんは、
1. とりあえず働きたいと言う
2. お金のために働くことを知る
3. 自分の身の丈の働き方を知る

自閉症の診断をはじめ療育、生活の支援は20年後にはこの子が就労し、りっぱな県の納税者となることを目標としているというのです。成人後、就労できない人をどうするという支援より、幼児期に徹底した支援をするほうが、節税になるのです。この考えは奈良県でもぜひ取り入れてもらい、早期発見・早期療育の環境インフラを整え、自閉症スペクトラムの人が就労に結びつく確かな教育実践と成果をあげてほしいものだと思います。(河村)

平成26年度会費納入のお願い

立春を過ぎてから真冬に戻ったような厳しい寒さが続いています。風邪も流行っているようですが、皆様にはいかがお過ごしですか？早いもので、今年度も年度末となりました。

さて、何時ものことながら、来年度平成26年度の年度会費納入のお願いを致します。

(年度会費)

- ①個人正会員 ￥6000.-
- ②賛助会員 個人 ￥3000.-
法人 ￥10000.-

(振込先)

- ①ゆうちょ銀行
口座番号：00980-0-225697
名義：奈良県自閉症協会
- ②南都銀行郡山支店
口座番号：普通預金 1068978
名義：奈良県自閉症協会 代表者

河村舟二

(注) 南都銀行の口座もありますが、ご存じのとおり振込み人のお名前がカタカナ表示となります。当協会会員には同姓同名の方々も居られるので、間違いの無いよう、出来れば「ゆうちょ銀行」の方をお願いします。同封の「払込取扱票」をご利用下さい。年々会費納入が遅くなって来ており困っています。何卒早期納入にご協力をよろしくお願い致します。

皆さまの地域へ キャラバン隊の巡回公演依頼募集

特定非営利活動法人

皆さまのもとへ

奈良県自閉症協会

みんなちがって みんないい



～ 知ってほしいな 自閉症スペクトラムのこと～

こんにちは。奈良 HA-HA-HA キャラバン隊です。私達は自閉症の子どもを育てる母親達です。外見からはなかなかわかりにくく誤解されやすい「自閉症」・「アスペルガー症候群」など「自閉症スペクトラム」とよばれる人達の事を知って頂きたくてこの活動を始めました。

脳の働きにユニークさがある自閉症の人たちの事を「自分の立場」に置き換えて考え理解する事は、なかなか難しい事です。しかし、たくさんの疑似体験を交える事で、少しでも多くの人と自閉症の人達との距離を縮める事ができたらいいなと思います。「困った人ではなく、困っている人だ」という理解があれば、そのユニークさも個性として、「共に安心して生きていける社会」に繋がると私たちは信じています。

『自閉症である事は特別な事ではありません。誰にでも得意な事と苦手なことがあるように、自閉症の人にも出来ることと出来ないことがあります。みんな一人一人違って当たり前なので

**奈良HAHAHAキャラバン隊 講演依頼先
募集中!!! 日程や 内容、
費用等は ご相談させていただきます。**

保護者の団体、グループ
サービス事業所や施設様へ
幼稚園、学校など 何処へでも
ご依頼がありましたら
ご相談の上 お伺いします。



問い合わせ先

FAX 0744-33-475
asj_nara_oomiya@yahoo.co.jp



～ 公 演 内 容 ～

- 自閉症って何？
- 見え方体験
- 聞こえ方体験
- コイン入れ体験
- 嬉しい接し方
- ひび割れ壺
- ぼくたちのせかい
- 母の気持ち
- 歌 etc...

***** 奈良HAHAHA隊メンバーは*****

全て自閉症の子供を育てている母たちです。

不思議な 笑える自閉っ子たちから 元気をもらった母より

***** 皆さまをきらきら星人の世界へご招待 *****

NPO 法人 奈良県自閉症協会 奈良 HA-HA-HA キャラバン隊



YMCA 絵画教室ミネルヴァに通って習い事頑張ってます。

— の春から中学生になる息子は、小学校1年生の終わりごろから、西大寺にある「YMCA 絵画教室ミネルヴァ」に毎週1回通っています。

学校へ行きだすと周りのお友達も習い事が忙しく、なかなか遊んでくれないよと聞いていましたので、その時は本人がそれほど好きとは思わなかった絵画も、「とりあえず申し込んでおこう」程度の気持ちで申し込みましたら、たまたま時間帯のかけいで空きが出ましたとの連絡で、通うことに。同じ時間帯は大きいお兄さんお姉さんがほとんどで、それもあって、はじめはやはり混乱も多かったようで、まともに描くということもせず、先生を噛んだりつねったり、課題をこなすことなどままた

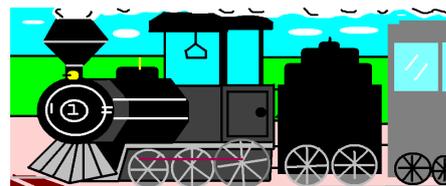
りませんでした。毎週通ううちに、課題とは違っていても、机で「えがく」「作る」作業が増え、時々集めてきましたよとのお褒めもいただけるようになりました。

5 年生の、一昨年の11月には、息子の書いた絵が「こども二科展」に入選しました。

先生から「入選しましたよ」と教えていただいた時も「どんな絵を出していただいたっけ？」と、ぼけた母でしたが、その展覧会の規模に驚き、すぐに学校の先生方にも連絡、学校も大変驚かされていました。天王寺の大阪市立美術館での表彰式にも参加しました。掲示には名前と学年しか載っていないので、どういったバックボーンとかは選者も、見学者も、お知りではなかったと思います。実年齢から思うと大変幼い絵だと思います。が、本人ならではの「無心」さは、私も感じました。

いまでも、上手とは思いません。それでも毎週よろこんで通うところがあって、新しい友達やいつもと違った先生などに関わりをもてる、彼の人生にたくさんのプラスをいただいています。

障がいのある子どもの「習い事」を探すのはそれはそれは大変です。しかもそのことに一定の理解がある場所となるとなおさらです。息子はたまたまラッキーな場所に巡り合いましたが、もし、一般の教室に行っても、彼にとって得るのが1つでもあるなら、やっぱり同じように「ラッキーだな」と私は思うようにしています。



「イーハトーブSORA」施設見学 & 食事会の報告 療育部

2 月4日に、あおはに会イーハトーブSORAさんにて施設見学と食事会を行いました。店頭のお店ではおいしそうなクッキーやパン、オリジナルやこだわりのお取り寄せ食品などが並んでおり、参加者のみなさん、いろいろと買いこんでおられました。まず担当の方からあおはに会全体の説明を聞き、その後作業所内のレトルトカレーの製造と給食を作られている所を見学させて頂きました。いくつかの工程に分かれており、一日同じ作業をするのではなく、利用者さんにあったものをローテーションしていくとの事でした。皆さん白衣と帽子、マスクを身につけ自分の持ち場でまじめに頑張っておられました。特に包丁で細かなニンニクをスライスされていたり、しめじを1本ずつさいている姿

に驚き、感動しました。見学後、質疑応答の時間をとっていただきました。お店はとてもおしゃれな造りになっていますが もとはショッピングセンターだったのを改装されたそうです。「単に障害者のためではなく、地域の人にも役立てるように、そしてここでの食品を社会に提供し喜ばれるようにしていきたい」とおっしゃっていました。「ここで仕事をするにあたって何ができればいいのでしょうか？」という保護者の質問に、「仕事が効率よくできなくても就職はできると思います。むしろそれは就職してから身に付けたのでいいです。人間関係が良好な人、たとえば挨拶や返事ができるなど。それにわからないところは質問ができたらもっといいですね」とのことでした。その後はデリカテッセン・イーハトーブSORAさんで食事会をしました。ワンプレートで品数が

多くボリュームのあるランチに皆さん大満足！お話もはずみ、楽しい時間はあっという間に過ぎて行きました。

<参加者の感想>

スタッフさんから施設の説明と案内をしていただき、利用者さんがいきいきとお仕事

されていたのが印象的でした。その後の食事会もとても充実した時間を過ごせました。

ありがとうございました。

<お詫びと訂正>

※先月のきずなのスケートのエピソードの記事、「療育部 椋本」となりましたが療育部会員さんからいただいた記事でした。

※先月掲載の二作品の絵は「小6 夢都」くんの「近鉄電車」と「オーケストラ」でした。

成人部の取り組み

1月28日(火)成人部で「社会福祉法人橿原市手をつなぐ育成会」のケアホーム「あすか」「きらめき」を見学させていただきました。

まず、「あすか」にお邪魔し、隣接する「就労継続支援B型事業」のおかし工房「実ん都」のケーキをいただきながら、統括の北川さんから「法人の成り立ちと事業の目標」「現在の状況」「今後の予定」などを詳しくうかがいました。

知的・発達障害を持つ子供の親が「すべてのサービスを作っていこう」「隙間のない支援を作りたい」という目的で作った法人で、「動きながら考えて行く」という気持ちだとおっしゃっていたことが印象的でした。

現在は、「家庭生活が健全である

事が大事である」と各特別支援学校区に療育と子育て支援の事業を展開。知的に高い発達障害の人たちのための就労支援として上記の「実ん都」と古民家を利用した文化活動の場を本人たちが運営する形で展開。また自立支援センターの建設が決まっているそうです。

今後は「就学前の施設を橿原に」「短期入所の場を作る」「防災拠点スペースを作る」事を目標とされているとの事。

さて実際に見学させていただいたケアホームは入居者5名に2名の世話の方が必ず常駐されているようで、既存の建物をリフォームし、とても清潔で整った印象でした。また他にも既に建設予定のケアホームもあるとお話をうかがいました。

奈良市内在住の私には、とても手厚く隙間なくそして早いスピードで事業展開をされケアホームなどが出

来ていく様に地域の違いを感じ羨ましく思いました。

今回見学させていただいた事で、今後私たち子どもたちが自立した生活を送るには地域でどのように過ごせばいいかを考えるととても良い機会をいただきました。ありがとうございました。

(成人部・高橋由美)



合同部会のお知らせ

今年も、成人部と療育部との「合同部会」を行います。

成人部の方も、療育部の方も同じ思いを持つ保護者同士で、色々なことを語り合えたらと思います。ぜひ、皆様の参加をお待ちしております。

当日のお弁当の手配がありますの

で急で申し訳ありませんが2月28日までに下記の各役員まで申し込みをお願いします。

日時：3月7日(金曜日)

10時~14時

場所：大和郡山市福祉会館

ボランティア室

成人部の方は 田中まで

携帯 090-7969-0428

メール ken-tan.m4@ezweb.ne.jp

療育部の方は 岡田まで

携帯 090-9041-5229

メール yellow-raum.0210@docomo.ne.jp

尚 13時から役員会を行います。総会のことなど話し合いをします。

理事、役員は参加よろしくお願います。

第33回つながり祭のご案内と提供品のお願い

日時：5月18日(日曜)

場所：県営福祉パーク(雨天決行)
〒636-0345 奈良県磯城郡田原本町大字多722番地

今年度も模擬店での販売を行います。昨年ご寄附いただいた手作

り品、靴下など販売したところ大変好評でしたので、手作り品、小物雑貨(新品の物に限ります)などをご寄附いただける方がいらっしゃいましたら、役員までご連絡ください。

尚、売り上げは、療育部の活動費に運用させていただきます。ご協力お願いいたします。

問い合わせ先

mama-emily0330@docomo.ne.jp

療育部 松本まで

大阪エンジョイRUNに 参加して

昨年の11月の新聞に、「大阪エンジョイRUNでくまモンと一緒に走ろう」の記事を見つけ、早速ホームページを開いてみました。

「大阪エンジョイRUN」とは、今年1月26日に行われる大阪国際女子マラソンの前に長居陸上競技場からスタートして、長居公園の周回道路を1周して、競技場に戻ってくる、3.2キロのファミリーマラソンです。

今年はくまモンとあの高橋尚子さんも走ります。

昨年のオープニングでの、くまモン体操を見て、めっちゃめっちゃかわいかったのが、中学1年の娘も、いまままで何の興味もなかったのですが、家族みんな一気にファンになって、

「くまモンに会いに行こう!」と、エントリーしました。

当日、大阪市内は規制がかかるので、車は無理と判断、榎原時神宮前駅から電車で行くことにしました。電車好きの娘は即、了解。

遠方なので、朝4時50分に自分から起きて、用意し朝食もしっかり食べて、行く気満々で真っ暗の中、5時30分家を出発。

榎原神宮前駅6時29分の阿倍野橋行き、急行に無事乗れました。めったに電車に乗らない主人と、行く気満々の、娘を連れて、なんとか乗り換えもOK。

迷子にならずに、無事長居公園に到着。少し早く着きすぎたので、もってきたサンドイッチを食べて、エネルギー充電。長居陸上競技場横の受付会場へ向かいました。

2500人くらいの参加があり、続々と集まってきます。

着ぐるみのランナーや、ファミリー、おじいちゃんおばあちゃん、サークル仲間、カップルに障害を持たれた方などなど。全国のゆるキャラたちも応援に混ざって、さあ、隣の競技場へ移動。さすが、大阪国際女子マラソンの会場です。その広さに圧倒、めっちゃめっちゃテンション高くなります。

オープニングで高橋尚子さんから、マラソンのコツを教えていただきました。

それは、しんどくなってきたら、あごを上げると息が切れてしまうので、あごを引いて、

ちょっと前かがみになり、前に倒れかけるので、自然と倒れないように前に足が出て、走ることができると教えてくれました。

さて、お待ちかねのくまモン登場です。その時、小雨だった雨が激しく降り出し、濡れることが苦手な娘

は、一瞬ギャーと叫んでいましたが、フード付きのトレーナーを着ていたの、なんとかごまかし、くまモン体操が始まったら、ノリノリで、無事スタートを切ることができました。くまモンを抜いたところくらいから、私は娘に着いていけず、主人に任せて一人走りました。

しんどくなってきたので、高橋尚子さんのアドバイスを思い出し「あごを引いて」の走行を実行。

何人もの人に抜かれましたが、同じようにしんどくても頑張って走っている人や、小学生の子供さんがお母さんに励まされながら頑張って走っている姿を見ると、私も頑張らなきゃ。沿道ではボランティアさんや、ゆるキャラ達の応援があり、さらに力をもらいました。応援してもらおうと、本当にうれしいですね。

ゴールには高橋尚子さんが笑顔で待っていてくれて、一人一人にハイ

タッチしていただいて、感動です。そして先にゴールした主人と娘が笑顔で待っていてくれ、とてもうれしかったです。

何とも言えない達成感を共に喜びありました。天候には恵まれませんでした。走った人たちみんなの笑顔があふれていて、本当に参加してよかったと思いました。

娘も主人も一度も止まることなく、約束通り完走できたそうです。なんと娘のほうが先に行って、主人がついていけなくなると、走る速度を遅くして、待っていてくれたそうです。成長したなあと思いました。

小学校のころは、駅伝練習の1キロを走るのも、「しんどい、嫌だ」を繰り返しながら、甘えてばかりで、出かけると自分の好きなところに勝手に行ってしまい、迷子になること、数え切れず。でも普段の日常では気づかなかった成長をこういう家族参

加のイベントで知ることができたら

これから先いろんなことを、共に体験して誉めてあげたいと思います。「よくがんばったね」と。親の体力が続く限りですが・・・。

帰りはご褒美に3人とも大好きなスパワールドへ寄って、プールと温泉を満喫して帰りました。

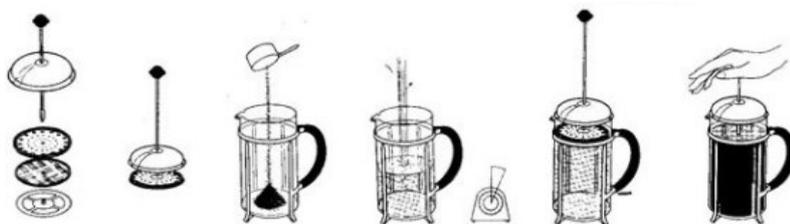
おいしいコーヒーの入れ方

お 子さんの療育を日々頑張っているお母さん、ホッと一息の時間は持っておられますか？おいしいコーヒーと甘いお菓子でカフェブレイクしてみませんか？コーヒーは紙のフィルターで出しているご家庭が多いと思いますが、ここでは「フレンチプレス」という方法をご紹介します。下図のようなプレス式のコーヒーメーカーを使用します。「えっ？！これって紅茶を入れるポットなのでは？」と思われるでしょうが、実は紅茶より先にコーヒーのために作られた器具だそうです。ペーパーフィルターでは抽出できないコーヒーオイルを抽出し、コーヒー本来のまろやかさ（甘さ）と風味が出ます。

- ①中挽きの荒いコーヒーを入れ、お湯を浸るくらい入れて30秒蒸らす。
- ②再びお湯を注ぐ。浮いた豆をスプーンでかくはんして沈める。時間をおく。(2杯分なら2分、4杯分なら4分おく)置いたらフィルターをゆっくり押し下げて沈める。
- ③温めたカップに注いで出来上がり。

※コーヒーがこまかく挽かれたものを使うと粉が舞って、粉っぽくなる原因になります。

※蒸らし時間が長いほどコクと旨みが出てきます。薄めのコーヒーがお好みの方は蒸らし時間を短くするといいでしょう。



ではコーヒーのテイスティングに挑戦してみましょう。

- ①目をつぶってカップを近づけ、香りを嗅ぐ。
- ②鼻が麻痺したら、首を横に向け自分の肩を臭って、リセットしてまたカップのコーヒーを嗅ぐ。
- ③飲む。音を立てて歯と歯のすきまから舌にシャワー状にして散らすように。

いかがですか？「コーヒーってなんか苦しい酸っぱいから」と紅茶党だった私ですがこの入れ方を知ってからコーヒーをよく飲むようになりました。プレス式のコーヒーメーカーはネットで販売されています。もちろん紅茶にも使えますよ。どうぞお試しください。

映画でちょっとブレイク

～ 自閉症・発達障害の主人公や家族

を描いた映画～

最 近は自宅でも、また、車の中でもDVDプレイヤーの普及で、簡単に映画が楽しめます。

ちょっとした空き時間に、自閉症や発達障害の人物や家族やコミュニティを描いた映画をご覧になるのも、ご家族・支援をされる方の一石二鳥のリフレッシュかも！？

自閉症協会で開催した作品のいくつかも、いまはレンタル

ショップで安価に借りられます。またこの記事を思いついて、調べてみると、見てみたい作品がありますが皆様はご覧になったことありますか？

当協会でも上映した作品

「ぼくはうみをみたくなりました」

「エイブル」～ドキュメンタリー

「マラソン」韓国映画

「星の国から孫ふたり」

「ちずる」～ドキュメンタリー

一般映画作品より、なかなかのオススメ作品（だそうですm()m)

「レインマン」 出演：ダスティン・

ホフマン、トム・クルーズ

「ギルバート・グレイブ」 出演：ジョニー・デップ、レオナルド・ディカプリオ

「学校Ⅲ」 山田洋二監督「学校」シリーズ

「アイ・アム・サム」 出演：ショーン・ベン

「モーツァルトとクジラ」 アスペルガー症候群の男女が織りなすラブストーリー。予測不可能な相手の行動

に戸惑いながらも愛を育むカップル「フォレスト・ガンプ」 出演：ト

ム・ハンクス

「ものすごくなるさくて、ありえないほど近い」出演：トム・ハンクス (9.11で父を失ったアスペルガー症候群の少年を追う)

「妹の恋人」 出演：ジョニー・デップ

「恋する宇宙」 出演：ヒュー・ダンシー

「海洋天童」 出演：ジェット・リー
親亡き後のわが子を思う父の姿などの作品があります。

ところで、これらを調べて気付いたのです。wikipediaには障害種別ごとに映画紹介されているのですが、発達障害や自閉症の分類はなく、精神障害になっており、アマゾンの作品紹介には「…アスペルガー症候群を患って…」と書かれていたり、すこし引っかかってしまいました。正しく理解、正しい情報を、メディアのみなさまにはお願いしたいなアと思いました。 湯浅美奈子

H25年度 キャラバン隊 講演

本年度も様々な団体さんからのご依頼を頂き延19回講演依頼をいたしました。H21年度より講演準備を始め、22年度から本格的にキャラバン活動を始めました。が依頼先や参加者さんに合わせて事前打ち合わせも入れたり、少しずつ内容も吟味して講演ネタも増やしてきました。

私達の拙い講演でもご依頼を頂けているのは

*出来るだけ分かり易い言葉を選んで且つ正確な内容を心がけている事。

*自閉症スペクトラムの方達をもつ苦手さの疑似体験コーナーがある事
*専門家ではなく 保護者の生の声を期待して下さる事

その他 アンケートからも様々な

感想を頂き、私達の今後の活動の励みとなっています。参加者の皆様とのやり取りも以前より上手くなり、確かな反応が伝わってくる手ごたえも感じる半面、まだまだ 伝え足りない、上手く伝わっているだろうか？と 試行錯誤の活動を続けています。私達の活動が 様々な方のお役に立てることを心から願っています。これまでご依頼頂いた団体様、本当にありがとうございました。今後も、講演依頼をお待ち致しますので、どうぞよろしくお願い致します。

奈良 HAHAAH キャラバン隊

問い合わせ・依頼 連絡先

FAX : 0744-33-4755

Mail : asj_nara_oomiya@yahoo.co.jp

奈良市社協だより第18号
福祉ホットラインの記事より
奈良HAHAAHキャラバン隊とは？

13名の母親達で構成された「奈良HAHAAHキャラバン隊」は、毎回4~5名のユニットを組んで奈良県内で公演活動を行なっています。これまで、学校での公演をはじめとして教職員研修や民生委員研修、青少年フォーラムなど奈良市内での実績も多く、約90分の公演では、話を聞くだけでなく障がいの疑似体験を多く盛り込み、「イヤーマフ」や「タイムタイマー」などの支援グッズの紹介・展示なども行なっています。どの公演でも、周囲から障がいへの理解が得にくく、その言動などが誤解されやすい「自閉症」や「アスペルガー症候群」の人たちのことを「困った人ではなく、困っている人だ」との認識のもと、その人の出来

ること、出来ないことを理解してもらえよう公演内容が工夫されています。

メンバーへのインタビュー(福祉ホットライン 原稿続き)

メ“母の気持ち”という公演メニューは、学校の先生からのリクエストが多いです。特に普通学級の先生が、保護者の気持ちを理解したいと興味を持たれることが多いようです。

・幼稚園などの公演では、障がいの有無に関係なく普段の子どもへの接し方の見直しになったという保護者の声が多く聞かれます。

・この公演を聞いて、自分の子どもの見方や接し方を変えてもらい、一番の味方になってもらえたらと思っています。

・もしキャラバンの活動がなければ、自分が子育てでへこたれていたと思います。今まで反応のなかった公演

は一つもなく、逆に元気をもたらしてきました。自閉症の子どもたちが社会で生きていくための理解者をもっともっと増やしていきたいと思っています。

H25年度 講演先

6月16日 天理市やまびこコンサート

7月4日 飛鳥学院 職員研修

8月7日 高取町人権教育研究会

8月3日 でああ〜「発達障害講演会・シンポジウム」

8月17日 奈良県高等学校人権教育研究会

8月27日 田原本東小学校職員研修

8月28日 奈良西養護学校校内研修

9月14日 桜井市人権解放保育研究会

10月31日 奈良県医師会看護学校学祭講演

- 11月2日 子育て講演会
(生駒市あすかの校区)
- 12月5日 高取中学校1年生研修
- 12月9日 御杖中学校生徒研修
- 12月13日 五條市教育委員会
- 1月15日 大和郡山こどもサポ
ートセンター
- 1月18日 天理市丹波一幼稚園家
庭教育学級
- 1月31日 天理市子育て支援会議
- 2月3日 大淀桜ヶ丘小学校5年生
- 2月13日 磯城郡自立支援協議会
- 2月19日 三郷小学校6年生研修

SKIP教室 移転致しました。

お詫びと訂正1月号にて お知らせの移転先住所に誤りがありました。
正しくは

奈良市北之庄西町1丁目7-5 ウエストアベニュー 308
(大和郡山イオンより 徒歩3分)

*誤: 北之庄町→正: 北之庄西町

*活動資金の為のフリマ参加

3月のフリマ参加予定

*奈良健康ランド会場 3月2日(日)

*なら五位堂会場 3月16日(日)

不用品、手作り品等、ご提供のご協力お願い

SKIPや キャラバン活動の資金にと 昨年度より役員にて「フ
リーマーケット」参加等、資金活動を開始しております。

皆様のご家庭で眠っている不用品、趣味で作られている手作り品等、ご
提供して頂ける方がおられましたら、ご協力をお願いいたします。

下記まで連絡頂くか 近くの役員まで ご連絡下さい。又は 部会
や勉強会の時にご持参頂けましたら 有難いです。よろしく お願いいた
します。

連絡先 TEL/FAX 0744-33-4755 (留守電にメッ
セージを) asj_nara_oomiya@yahoo.co.jp (キャラバン連絡先と同じ)

平成26年2月

関係各位

協同組合 福祉・環境ラボパーティ
ション担当理事 高田昇一
(公財) 広島市産業振興センター福
祉用具開発研究会 会員)
可搬性を特徴とする卓上型パーティ
ションのご紹介について

拝啓 ますます御健勝のこととお慶
び申し上げます。

わたくしどもは、「福祉用具開発
研究会」(主催:(公財) 広島市産業
振興センター)で、福祉用具の開発
に取り組んでいる異業種企業グル
ープです。福祉分野の新製品開発のほ
か、地域の特別支援学校などで障害
のある方の福祉用具の製作相談会も
行っています。一昨年度から、自閉
症など発達障害のある方を対象とし
た卓上型パーティションの開発に取
り組んでおり、広島市立広島特別支

援学校の全面的なご協力を頂きなが
ら製品化を進めてきました。昨年度
は、広島大学教育学部や広島市西部
療育センターなどでもモニターを
行っていました。発達障害の
ある方の特徴として「感覚過敏」が
あり、余計な視覚的刺激を遮断する
ことが有効な支援方法として知られ
ています。モニタリング実施先では、
本製品の使用によって、「作業に集
中できるようになった」、「集団の中
で食事ができるようになった」とい
う声を多くいただきました。大きな
衝立や家具・段ボール製などを使っ
ておられる先生方には、手軽に場所
を選ばず使える点が評価を得てお
り、120cm～180cm程度の床置き型
と並行して使っていただけると考え
ています。

このたび、本卓上型パーティショ
ンを商品化し、10月に「いつでも
パーティション あんしんくん」と

して、販売を開始いたしました。

我々異業種グループは、本商品を
広く知っていただき、皆様のお役に
立てていただけたらと考えておりま
す。詳細につきましては、下記ホー
ムページで紹介しておりますので、
ぜひご覧ください。関係の方々にも
ご案内いただければ幸いです。

ご希望の方には、モニター品の貸し
出しもできます。実際に使っていた
だいたご感想・ご要望などをお聞か
せください。モニター希望、お問
い合わせなどはホームページの「お
問い合わせフォーム」からご連絡い
ただきますようお願いいたします。
広島県安芸郡海田町南堀川町6-8
協同組合 福祉・環境ラボ
理事 高田昇一
TEL 080-3870-9300
info@anshinkun.com
いつでもパーティション あんしん
くん <http://www.anshinkun.com/>

☆障害者の権利に関する 条約批准

外務省 報道発表

平成26年1月21日

「障害者の権利に関する条約」の批准書の寄託

1. 1月20日(現地時間)ニューヨークにおいて、我が国は、「障害者の権利に関する条約」(以下「本条約」という。)の批准書を国際連合事務総長に寄託しました。これにより、本条約は、本年2月19日に我が国について効力を生ずることとなります。

2. 本条約は、障害者の人権や基本的自由の享有を確保し、障害者の固有の尊厳の尊重を促進するため、障害者の権利を実現するための措置等を規定しています。

3. 本条約の締結により、我が国において、障害者の権利の実現に向け

た取組が一層強化され、人権尊重についての国際協力が一層推進されることとなります。

(参考)「障害者の権利に関する条約」について

1 平成18年12月13日に国連総会で採択。平成20年5月3日に発効。

2 締約国は139か国及び欧州連合(1月20日時点)。

3 我が国は、昨年12月4日に、締結のための国会承認を得た。本条約が我が国について

て効力を生ずるのは、本条約の規定に従い、1月20日の批准書の寄託から30日目の日

である本年2月19日となる。

以下、署名

○批准書の寄託日は1月20日、これが批准日となります。

○EUを含めると141か国目となります。

○国内発効は2月19日となります。



お知らせ

○厚労省より障害支援区分マニュアルの情報提供がありました。1月15日、各都道府県にも通知されたとのことです。日本自閉症協会として、一昨年からの交渉を重ねてきましたが、協会からの要望は概ね容れられています。実際に判定した結果を見る必要がありますが、とりあえず、区分改正への活動を終了したいと思います。ご協力ありがとうございました。今後は、「何の支援も無く一人で暮らしている状況を想定して判定する」という新しい考え方の普及が必要です。特に、ご家族の意識改革が重要です。なお区分Ⅱが最高ですので、極めて激しい行動障害の人でも区分Ⅱとなります。身体障害者の訪問介護ではヘルパー2人が必要という、いわば区分Ⅱ以上の支援体制のような制度があります。激しい行

動障害のある人への特別な支援体制を、今後は求めていく必要があると思います。(日本自閉症協会柴田氏提供) マニュアル必要な方は河村まで連絡ください。

○千葉の袖ヶ浦事件

「発見したら通報」徹底を 障害者虐待の再発防止へ

知的障害者が入所する袖ヶ浦市の県立福祉施設「養育園」で先月、19歳の男性入所者が職員から暴行を受け、その後に死亡する事件が発生した。県には、全面的な事実解明、原因究明を求めたい。同時に、再発防止の取り組みも進めなければならない。昨年10月に施行された障害者虐待防止法の基本に立ち返り、まずは「虐待が疑われる事態を見つけたら通報」を周知徹底する必要がある。

これまでの県の調査で、同園の男

性職員6人(うち5人は解雇、1人退職)が死亡した男性を含む十数人に暴行していたことが判明した。別の職員数人にも虐待の疑いが浮上、同園では2年以上前から日常的に虐待があったとみられている。

「支援がうまくいかず、やってしまった」。虐待を認めた職員の言葉は、思い通りにならないことに立ち、暴力的に障害者を従わせるようになったことをうかがわせる。繰り返すうちにエスカレートし常態化。他の職員の通報をためらわせるほど深刻化したのではないか。

県は昨年9月、同法の施行を前に「対応マニュアル」を作成した。弁護士や福祉現場のベテランら専門家の議論を踏まえ、虐待が起きる背景、注意すべき点などを例示。「施設従事者」の項では、小さな不適切行為の積み重ねがエスカレートしたり、支援の知識・技術の未熟な職員

が適切に対応できずストレスを抱えて虐待に至る危険性などを指摘している。

養育園の事件と照らし合わせ「なぜマニュアルが生かされなかったのか」残念でならない。せめて早期通報があれば「最悪事態は避けられたのでは」と無念が募る。虐待はあってはならず、未然防止の積極的な取り組みはもちろん大切だ。一方で「いづどこでも起こりうる」という認識に立ち、深刻化を防ぐための早期発見と通報、迅速対応の重要性をマニュアルは強調している。

障害者虐待防止法のポイントは、虐待を発見した人に自治体への通報を義務付けた点だ。施設職員にとって「十分、分かっている」ことに違いない。しかし、当たり前のことを継続するのは必ずしも簡単ではない。当然のことができなかったからこそ今回の事件は起きた。機会ある

ごとにマニュアルを読み返し、再確認する必要がある。(千葉日報 2013年12月30日 web より)

○障害者権利条約日本批准関連 URL 官報

<http://kanpou.npb.go.jp/20140122/20140122g00013/20140122g000130003f.html>

障害者権利条約全訳文
http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/jinken/index_shogaisha.html

条約全訳文 (dinf)
<http://www.dinf.ne.jp/doc/japanese/rights/adhoc8/convention131015.html>

国連イネーブル (Enable)
http://www.un.org/disabilities/Pages/ViewDetails.aspx?src=TREATY&mtdsg_no=IV-15&chapter=4&lang=en

国連代表部 Facebook
<https://www.facebook.com/JapanMissionUN>
NHKニュース (動画付き)
<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20140121/k10014638591000.html>
朝日新聞デジタル
<http://www.asahi.com/articles/ASG1P1TDTG1PUHBI001.html>
産経ニュース
<http://sankei.jp.msn.com/world/news/140121/erp14012108540000-n1.htm>

奈良県自閉症協会 事務局

河村さま

会員みなさま

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、NHK・Eテレ「ハートネットTV」にて、弊社で企画・制作しました自閉症の子どもドキュメンタリー番組を放送することになりました。

主人公の田村晃(ひかる)は、横浜市の公立小学校に通う1年生で、企画者である私の次男です。

2歳の時、自閉症の傾向がわかり、地元の療育施設(幼稚園に相当する障害児専門の治療教育機関)を経て、公立小学校の特別支援学級に入学しました。

その小学校生活を、入学式の日から追ったのが、今回のドキュメンタリー番組です。

横浜市旭区の小学校を舞台にしたド

キュメンタリーですので、ぜひ、近隣の地域の当事者・家族の皆様にはご覧いただきたいと思い、メールをお送りする次第です。

療育施設時代から、子供の成長の記録をプライベートで撮り始めましたが、小学校の特別支援学級に入学して1ヶ月も経たないうちに、療育施設と小学校の、子供へのアプローチの大きな違いを感じ、現在の特別支援教育のあり方に、大きな疑問を持つようになりました。

それは、支援級の教員個人の問題というよりは、特別支援教育のシステムを含んだ、もう少し大きな問題をはらんでいるようにも感じました。支援級の教員は孤立無援ですし、キャリアも少なく、学校の行事スケジュールも、基本は一般学級向けに出来ているものに対して、無理矢理、支援級の子どもたちが参加している

イメージです。

地域の相談員、相談センターも忙しく、ほとんど有効なアドバイスが出来ていないのではないかと、思わざるを得ませんでした。

また、もっと広い目でみれば、そもそも文部科学省の進めている「インクルージョン教育」ということに対しても、保護者の目から見ても、ディレクターの目から見ても、このままでよいのか疑問を感じだしたのです。

番組自体は、そのような大上段に構えたものではなく、主人公の晃の学校生活を、春から冬までおよそ8ヶ月、その時々のお出来事を淡々と追ったものですが、全国各地のどこの小学校の特別支援級でも、大なり小なり同じような光景があると思えます。

そんな等身大の、特別支援学級の日常に対して、それぞれのお立場から

様々なことを感じ取っていただければと考えています。

ご多忙の折とは存じますが、皆さまにぜひ御覧いただきたく、御案内申しあげます。

NHK・Eテレ「ハートネットTV」
”自閉っ子 学校へ ～父が撮った240日～”

放送日時2014年2月24日
(月) 20:00-20:29
再放送2014年3月3日(月)
13:05-13:34

番組HP <http://www.nhk.or.jp/heart-net/>

取材ブログ <http://www.nhk.or.jp/hearttv-blog/700/180719.html>

株式会社 トップシーン 制作部・
ディレクター 田村周

東京都渋谷区渋谷2-14-17 DAIWA
渋谷SSビル9F内

電話 03-3797-3789 FAX 03-3797-3709

メール amanetamura1968special@gmail.com

tamura@topscene.co.jp

(メールはどちらでも大丈夫です)



発行人：関西障害者定期刊行物協会
住所：〒543-0015
大阪市天王寺区真田山2-2 東興ビル4F
編集人：河村 舟二
定価：100円

一九九六年五月一日発行第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行